音声合成利用に関するTips

音声合成利用に関するTipsをご紹介いたします。

数値・アルファベットの読み上げについて

数値やアルファベットはそのまま入力するとつなげて読み上げられます。

- 例
 - 123 → ヒャクニジューサン
 - o pen →ペン

これらを一文字ずつ読み上げさせたい場合は、文字と文字の間に","を挿入することで一文字ずつ読み上げることができます。

- 例
 - 1,2,3 → イチニサン
 - o p,e,n \rightarrow ピーイーエヌ

なお、読み上げる際の文字と文字の間のポーズの調整は、読み解析APIにより読みテキストを生成後、アクセント句の間の結合型を変更してください。

• 例

"p,e,n"のデフォルトの読みテキストは"ピー[,01]イー[,01]エヌ[.01]"です。 このままだと読み上げがかなりゆっくりなので"ピー[%01]イー[%01]エヌ[.01]"とするとテンポよく読み上げられます。

記号の読み上げについて

一部の記号はデフォルトのままだと特殊な場合を除き、対応する読みテキストが存在せず読み上げを行いません。

- 例
 - +→デフォルトでは読みテキストなし。"1+1"のような場合のみ"プラス"と読み上げられる。

このような場合、全角の記号で辞書登録を行い、さらに読み上げさせる際にその全角記号あるいは半角記号の前後に" "(半角スペース)を挿入することで読み上げるようになります。

何

"a+b"のデフォルトの読みテキスト"エー[01]ビー[.01]"だが、"+"を"プラス"の読みで辞書登録し、"a + b"あるいは"a + b"のテキストで読みテキストを生成すると"エー[01]プラス[00]ビー [.01]"となる。

※一部の記号はこの手法でも読み上げが行われない場合があります。